

施策マネジメントシート(平成28年度の振り返り、総括)

作成日 平成 29 年 6 月 27 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称 子育て健康課 課長 鈴木 伸一
施策	7	健康づくりの推進	関係課	町民福祉課(窓口・医療)

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民	①健やかにいきいきと暮らす。	基本事業	1 健康な心と体の維持・増進 2 病気の早期発見 3 4 5	町民 町民

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合	%	実績値 目標値	81.1 81.8	84.8 81.8	84.3 82.4	83.9 83.1	82.7 83.7	85.1 84.4
B	がんの75歳未満年齢調整死亡率(全体/男性/女性)	人	実績値 目標値	87.3/127.1/48.1 71.6/94.6/49.4	110.3/141.9/79.0 70.8/93.3/49.3	51.1/55.9/46.9 70.9/91.9/48.7	79.4/99.7/58.7 69.2/90.6/48.3	75.4/121.8/27.6 68.4/89.3/48.8	- 67.6/88/47.6	
C	特定健康診査受診率	%	実績値 目標値	35.7 35.5	37.4 40.5	38.0 43.5	38.3 45.5	38.5 47.5	※ 44.5 47.5	50.0
D	がん検診受診率(胃がん/大腸がん/子宮がん)	%	実績値 目標値	16.2/29.2/28.9 16.5/29/29	15.7/29.6/29.2 16.8/29.2/29.2	16.3/30.1/29.5 17.1/29.4/29.4	14.2/30.3/27.7 17.4/29.6/29.6	13.4/27.9/25.3 17.7/29.8/29.8	12.7/25.6/22.8 18/30/30	
E	メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	%	実績値 目標値	22.5 23.0	24.7 22.9	25.8 22.8	25.0 22.8	27.3 22.7	※ 29.4 22.6	22.5
F			実績値 目標値							

**指標設定の考え方と実績値の把握方法**

A) 数値が高まれば、健やかに暮らしている町民の割合も高まっていると考えられるため成果指標とした。翌年度の町民アンケートにより把握  
※あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。→「特に行ってない」と回答しなかった人の割合  
B) 当町では、がんによる死亡率が高い傾向にあるため、死因を特定した指標とした。人口動態統計の粗死亡率を基に独自に算出。  
※人口10万人あたりの死亡率  
C) 健診により生活習慣病を未然に防ぐ、または早期に治療を開始することで、健やかに暮らせると考えられるため成果指標とした。  
※確定値は11月に公表予定。6月時点は推定値。  
D) 検診により早期に病気を発見し治療を行うことで、健やかに暮らせると考えられるため成果指標とした。特に罹患数および死亡数が多い疾病を特定し指標とした。  
地域保健・健康増進事業報告による  
E) メタボリックシンドロームを予防することで、重症な疾病の発症を予防できると考えて成果指標とした。  
※確定値は11月に公表予定。7月に速報値が出される。

**目標値設定の考え方**

A) 短期的には変わらないと判断し、平成23年度の数値で推移。平成20年度の水準である85%をめざす。  
B) 1995年～2010年の群馬県数値により今後の伸び率を推計(全体0.989、男0.986、女0.993)し、平成20～22年度の3年平均を基準値として平成29年度数値を計算。  
【国平均:84.4(H21)、県平均:80.7(H21)、県目標:70.7(H27)】  
C) 平成24年度の特定健診の確定数値は、概ね平成23年度と同様の数値であると予測し35.5%と設定。厚生労働省が出した平成25年度からの第2期計画の手引きによると、市町村国保の目標を60%としながらも、実情分析を行い、最大限に努力して達成できる目標値であることが合理的に説明できる場合に限って、基本指針を下回る目標値を設定できるとしている。平成25年度より個別健診の導入を予定しており平成27年度までに45.5%とし、その後一部負担金(1,000円)の見直し等に取り組み最終年度に50%達成を目標とする。【国平均:32.0%(H22)、県平均:38.0%(H23)】  
D) 対象者のうち高齢者が占める割合が増えるため、検診受診率は今後も減少傾向にある。県が平成29年度の目標値を50%としているが、これは社会保険加入者等も含めた数値(アンケートによる)であって、単純比較はできない。町の検診受診率は国や県平均よりも高い状態であり、平成29年度には成り行き値より3ポイントずつ増加させることを目標とする。【国平均:9.6%/16.8%/23.9%(H22)、県平均:10.7%/18.9%/30.4%(H22)、県目標値:50%(H29) 県がん対策推進計画】  
E) メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合は、平成22年度まで減少傾向にあったが、平成23年度増加に転じている。平成20～23年度の4年平均を基準値として平成29年度数値を計算した。受診者の高齢化によりハイリスク者が増加するため、今後は増加が見込まれるが、毎年0.1ポイントずつ減少させることを目標とする。【国平均:27.1(H22)】

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①健全で規則的な生活習慣及び食生活を身に付け、適度な運動を継続する。 ②主体的に健康教室等に参加し、予防接種および健(検)診を受け、疾病の予防や早期発見に努める。 ③健康づくりに関する仲間づくりにつとめ、積極的に参加する。	①健康相談、健康教育などの保健指導により正しい健康情報の提供を行う。 ②疾病の予防及び早期発見のため、予防接種や健(検)診を行う。 ③予防接種の摂取率や健(検)診の受診率を上げるために創意工夫する。 ④自主的な組織の育成や活動場所の提供など、身近で手軽に健康づくりができる環境を整備する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①平成25年度より特定健康診査について、個別健診を導入したことにより受診者の増加が見込まれる。また国民健康保険加入者のうち人間ドック受診者は増加傾向にある。 ②平成25年から健康日本21(第2次)計画が適用された。これにより健康寿命の延伸に向け、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、健康を支える社会環境の整備をしなければならない。 ③国のクーポン事業は平成26年度末で終了した。 ④特定健診の受診率向上のため、平成27年度の未受診者にハガキ及び電話による受診勧奨をした。	①町民誰もが健康で生活したいと思っている。しかし、日程があわないなど健(検)診に行けない人もいたため、受診しやすい健(検)診体制(会場・時間帯・日程等)の構築が望まれている。 ②運動習慣の実践のための環境を整備してほしい。 ③特定健康診査について、集団健診時の待ち時間が長いなどの苦情がある。個別健診を導入したことにより、自分の都合で受診をすることができ、受診しやすくなったとの声が寄せられている。

施策	7	健康づくりの推進	主管課	名称	子育て健康課
				課長	鈴木 伸一

	実績比較	背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合は平成26年度83.9%、平成27年度82.7%、平成28年度 85.1%とわずかずつではあるが上昇傾向にある。</p> <p>②がん年齢調整死亡率(人/10万人)は男性121.8人女性27.6人であり、男性はがんに死亡する割合が高いことを示している。これは全国的な傾向でもあり、がん検診受診率が低いことと関係があると推察できる。ただし、人口が少ないため年度により増減がある。</p> <p>③特定健康診査受診率(国保加入者)は、平成26年度38.3%、平成27年度38.5%、平成28年度44.5%(速報値)であり、平成28年度に行った受診勧奨事業の成果があられた。また人間ドック受診者数は増加している。</p> <p>④がん検診受診率は、胃がん検診では平成27年度13.4%・平成28年度12.7%となり、大腸がんでは平成27年度27.9%・平成28年度25.6%となり、子宮がん検診では平成27年度25.3%・平成28年度22.8%と低下している。</p> <p>⑤メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合は、平成26年度25.8%、平成27年度27.3%、平成28年度29.4%(推定値)と増加しており、生活習慣の改善が必要な人が増えている。</p>
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①75歳未満がん年齢調整死亡率は 平成25年 町51.1、沼田市85.9、中之条町71.5 平成26年 町84.6、沼田市80.0、中之条町90.6 平成27年 町75.4、沼田市72.5、中之条町77.7、全国78.0、群馬県75.4となっている。</p> <p>※該当年の粗死亡率に影響されるため、値が乱高下する。</p> <p>②特定健康診査受診率(国保加入者)は全国は平成25年度33.7%、平成26年度35.0%、平成27年度36.0%とほぼ横ばいであり、35%前後で推移している。町では、平成25年度38.0%、平成26年度38.3%、平成27年度38.5%とほぼ横ばいだが全国平均をやや上回っている。</p> <p>③平成26年度のがん検診の受診率(69歳以下を対象者とする)は、それぞれ 胃がん 全国 9.3%、県 9.7%、町 14.3% 大腸がん 全国 19.2%、県 26.0%、町 30.3% 子宮頸がん 全国 32.0%、県 44.0%、町 27.7% となっており、子宮頸がん検診を除き全国・県と比較して高い水準である。</p> <p>④平成26年度のメタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合は、全国27.1%、群馬県27.7%、町25.0%となっており他団体と比較して低めであるが、平成27年度群馬県28.3%、町27.2%と増加傾向にある。</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①健康づくりに取り組んでいる町民の割合は、目標値を0.7ポイント上回った。</p> <p>②特定健康診査受診率は、推定値だが目標を3.0ポイント下回るにとどまった。</p> <p>③がん検診受診率は全般的に低下し、目標値との差が広がった。</p> <p>④メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合は推計値ではあるが平成27年度より増加し、6.8ポイント目標に届かなかった。</p>
成果実績に対する総括	<p>①成人健康教室では、参加者の固定化がみられるため、内容の検討及び開催場所の検討を行い新たな人の参加を促した。健康教室の参加状況及び検診受診状況等から健康づくりへの取り組み具合は、若年期および壮年期に低い傾向が見られるため、若い世代をターゲットとした事業の推進が必要と思われる。食育関係事業では、平成28年3月に第2次食育計画を策定し「おとなの食育教室」や「男性のための料理教室」「地産地消を推進する料理教室」等を実施した。また、地元の食材を使ったおすすすめレシピを広報に毎月掲載し、全町民に対し食育の推進を図った。</p> <p>②がん年齢調整死亡率は、平成28年度の数字は未定だが、他町村も含め人口規模が小さい自治体は、若年者の死亡の有無により乱高下している。しかし、男性のがん年齢調整死亡率は例年高く、男性のがん検診の受診率も低いことから、男性をターゲットとした事業展開が必要と思われる。</p> <p>③特定健康診査については、平成25年度に個別健診を導入し、平成27年度から受診率向上のため、未受診者に対して年度末にハガキ及び電話による受診勧奨を実施した。平成28年度は前年と同様の受診勧奨を健診期間中に実施した結果、推計値であるが受診率が増加した。</p> <p>④大腸がん検診については、40歳から60歳までの9学年に対し検診費用を無料としがん検診の啓発を行ったが、平成28年度の受診率が低下したことから抜本的な解決にならなかった。胃がん検診受診率の低迷に対し、平成28年度から胃内視鏡検査の費用助成を行ったが、自己負担額が高額であることなどから明らかな受診者の増加につながらなかった。</p> <p>⑤メタボの割合は、昨年と比較して上昇し目標値に届かなかった。マスコミ等から様々な健康情報が提示され、住民の意識が迷走していることに加え、メタボリックシンドロームに対して感心が低下しているためと思われる。</p>		

	基本事業名	今後の課題	平成30年度の取り組み方針(案)
今後の課題と取り組み方針(案)	1 健康な心と体の維持・増進	<p>①健康診査の結果において、メタボリックシンドロームなどで指導や医療機関受診の必要な人が年々増加傾向にあるため、適度な運動やバランスのとれた食生活などの健康的な生活習慣を確立させる必要がある。</p> <p>②健康診査結果において罹患者の多い高血圧及び糖尿病の重症化予防について知識の普及および実践のための支援が必要である。</p> <p>③国保データベースシステムによると平成28年度のみなかみ町の平均寿命は男性78.5歳、女性85.4歳であり、健康寿命は男性64.5歳、女性66.1歳である。いずれも県平均値よりも0.7ポイント低く、平均寿命及び健康寿命の延伸が課題である。</p>	<p>①引き続き、国保健康づくり事業、介護予防事業、ヘルスツーリズム等の関係課及び関連機関と協働して、成人を対象とした健康教室を開催する。</p> <p>②食育推進事業計画に基づき、メタボリックシンドローム予防の栄養教室、男性のための料理教室等の各年代に応じた食育事業および地産地消推進事業を行う。また、広報を活用しより多くの町民に食育を推進する。</p> <p>③国保データベースシステム(KDB)を活用し、健康診査等の結果から対象者を抽出し、高血圧予防教室・糖尿病予防教室などを開催する。また食事指導や運動教室、健康相談等により、健康寿命の引き上げと共に平均寿命を延ばす取り組みを実施する。</p>
	2 病気の早期発見	<p>①特定健康診査は健診期間中に未受診者に対して受診勧奨を行うことで受診率が上昇したが、目標値にいたっていない。</p> <p>②胃がん・大腸がん検診の受診率は県や全国の平均値を上回っているが年々減少傾向にある。しかし、がんによる死亡率が増加していることから、予防についての知識の普及および、検診受診率の増加が必要である。</p> <p>③子宮がん検診の集団検診は受診者の減少により会場数が減少した。その結果さらに受診者が減少した。検診についての知識の普及および、受診しやすい体制の整備が必要である。</p>	<p>①特定健康診査については、未受診者に対する受診勧奨を継続して行う。</p> <p>②胃がん検診について、医療機関および管内市村と協議を行い有効性評価に基づく胃内視鏡検査の実施により、受診者の費用負担を軽減し受診率の向上を図る。</p> <p>③受診しやすい体制整備として、町独自で行っている特定の年齢の人に対する各種がん検診費用の無料化を継続して実施する。</p>

07 健康づくりの推進

平成 28 年 6 月 21 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	健康づくり事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	160,790 円
施策	07	健康づくりの推進	②事務事業の課題 #N/A	④今後の方針・課題解決策	事業実績	
基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			教室等実施回数	平成27年度
根拠	無	組織	町民福祉 課 窓口・医療 G	課長	内田 保	
事業期間	H 28 ~ 年間	会計	2 款	8 項	2 目	1 回

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	健康情報管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,157,056 円
施策	07	健康づくりの推進	②事務事業の課題 システム改修費を抑えられるよう、同じシステムを利用している他の市町村と連携し、改修内容を検討する。	④今後の方針・課題解決策 H28年度同様に取り組む	事業実績	
基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			端末入力者数	平成27年度
根拠	無	組織	子育て健康 課 健康推進 G	課長	高野 一男	
事業期間	H ~ 年間	継続事業	会計	1 款	4 項	1 目 1 件

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	食生活改善推進事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	287,839 円
施策	07	健康づくりの推進	②事務事業の課題 ①会員の資質の向上を図るための勉強会の開催 ②会員が自主性をもって活動できるように支援する。 ③会員の養成講座を実施する。	④今後の方針・課題解決策 町民が食や健康に関心を持ち継続して取り組めるような活動の支援を行う。また、高齢化による会員の減少を食い止める。	事業実績	
基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			町民対象の教室等開催数 ・教室等に参加した人の人数 (町民)	平成27年度
根拠	無	組織	子育て健康 課 健康推進 G	課長	高野 一男	
事業期間	H ~ 年間	継続事業	会計	1 款	4 項	1 目 1 回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	保健推進員会事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,370,436 円
施策	07	健康づくりの推進	②事務事業の課題 仕事をしている為休みが取れず、研修会に参加出来ない。出生数が減った事で任期間の間通知配布が無い推進員がいる。	④今後の方針・課題解決策 内容を健診協力時活用出来る内容の研修会を計画する。引き続き早期に通知を行う。	事業実績	
基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			訪問回数 (妊産婦・乳幼児)	平成27年度
根拠	無	組織	子育て健康 課 健康推進 G	課長	高野 一男	
事業期間	H ~ 年間	継続事業	会計	1 款	4 項	1 目 1 回

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	食育推進事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	350,758 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		食育の推進により、町民が健康で豊かな人生を送るために、食に関する知識と、食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践するために、みなかみ町食育推進計画を策定する。計画策定後は、さまざまな関係機関や団体等と連携し、食育に関わる事業を推進していく。		事業実績		キッズのクッキング教室開催回数 ・キッズのクッキング教室参加人数			
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	関係機関と連携をとり、事業を実施するのが難しい。	調理に関心を持てる内容や長期休暇などに日程を設定する。		平成27年度	平成28年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	13・167	13・160	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	生活習慣病予防栄養教室事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	105,841 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		町内在住の男性を対象に料理をする機会を作りいざというときに男性も料理ができるようになることを目的とする。また、男性が自らの健康に気を配り生活習慣病を予防することについても目的とする。		事業実績		教室開催数・参加人数(延)			
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	①対象年齢をしばり実施する。 ②料理のレベルにあわせて、教室をわけて実施する。(例えば初級、中級編のように) ③男性の興味のある運動教室を検討する。 ④参加者負担金の増額の検討。 ⑤多くの男性が教室に参加してもらえるように、募集方法・内容・実施日・時間帯等検討する必要がある。	調理未経験者や教室に参加したことのない方を増やす。		平成27年度	平成28年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	4・58	4・61	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	生活習慣病予防運動教室事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	287,568 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		運動習慣を身につけるためのきっかけとして運動教室を開催する。		事業実績		教室開催数・参加人数(延)			
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	教室の意義を理解している人に比べ日頃から健康づくりに気をつけるようになった人の割合が低い。健康意識の格差があり、新たな参加者が増えない。	・広報・ホームページと回覧により周知した。 ・運動教室に栄養指導を組み込み、参加者が日常生活で実践しやすい内容とした。		平成27年度	平成28年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	31・443	48・935	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000011	健康相談事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	273,758 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		・健康手帳の交付 ・健康増進法に基づく健康相談及び家庭訪問 ・保健事業予定表の作成		事業実績		健康手帳の交付数・健康相談開催数・家庭訪問延べ回数			
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	・健康相談の機会を増加させる。 ・相談スタッフが少なく、タイムリーな相談が行えない。	・住民の多様なニーズに合わせ健康相談の機会を増加させる。 ・関係機関と連携し情報の共有化を行う。		平成27年度	平成28年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	539・29・12	459・32・9	冊・回

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000012	精神保健事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	127,219 円					
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		精神科医師による個別相談を実施する。保健師による個別相談及び家庭訪問を実施する。町民福祉課と協働で自殺対策を目的とした講演会を開催する。	・専門医による相談を開催した。 ・保健福祉事務所、障害福祉グループおよび包括グループと連携し情報の共有を行った。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				開催回数・相談件数・訪問件数						
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位	
											8・34・38	8・29・44	回・件

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000014	保健福祉センター維持管理事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	13,695,187 円					
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		保健福祉センターの維持管理	早期点検、早期修理を行ってきているが年数劣化が早くなってきている。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				月平均使用日数(会議室・検診室・栄養学習室及び実習室)						
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	4	平成27年度	平成28年度	単位	
											14・13・15	15・13・14	日

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000015	水上保健センター維持管理事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	709,932 円					
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		水上支所に隣接する水上保健センターの維持管理事業 内容は、ガス代金、自動ドアの保守点検委託費及び敷地の借り上げ料である。	廃止が前提になるが設置地域での代替え施設がないこと、解体費用、水上支所と隣接などの問題が残っている。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				使用回数(検(健)診・はつらつ教室・団体のサークル活動)						
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	4	平成27年度	平成28年度	単位	
											4・14・13	3・13・13	回

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000016	新治保健センター維持管理事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	341,167 円					
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		新治保健センター敷地の借り上げ料支払事務。	建設当時に国の補助金事業を利用していたので、用途変更手続きを済ますことまででき、センター内の一部を民間会社事務所へ通年貸し出している。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				検診(健診)使用回数						
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	4	平成27年度	平成28年度	単位	
											0	0	回

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000017	肺炎球菌予防接種費用助成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,427,263 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		定期対象者に関しては、積極的勧奨をし接種代金の一部助成を行う。定期の年齢を逃した人、接種希望のある人に関しては任意接種として申請による接種代金の一部助成を行う。	・年度当初、定期対象者に積極的勧奨した。 ・任意の接種希望者は随時窓口にて申請を受けつけた。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数					
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	640	579	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000018	高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	13,684,360 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		町が65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種(二類疾病)にかかる費用を助成事業する。インフルエンザワクチン予防接種によって対象者がインフルエンザを発症する可能性の軽減する。また、インフルエンザに感染した時の症状を軽減する。	接種時期が限定されているため、期間内に接種ができるよう医療機関への連絡を行い、接種者には広報による周知をした。また医療機関に予約票を用意し、利便性を提供した。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数					
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	5,135	3,936	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000019	中学生以下インフルエンザ予防接種費用補助金交付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,658,214 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		生後6か月から中学3年生の町民に対して接種費用の一部助成を行う。予防接種によって対象者がインフルエンザを発症する可能性の軽減する。また、罹患した時の症状を軽減する。	対象者に個別案内を送付した。また広報等で周知をおこなった。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数					
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	745	650	人

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 3 月 31 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000023	公衆浴場いこいの湯管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,426,800 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		町内(猿ヶ京区)における公衆浴場について指定管理者制度により当該区長に管理をゆだねるが、平成27年度よりAED設置によるリース料を予算化している。	施設設備の改修が必要な部分の見積を依頼し、改修工事負担金としていこいの湯に交付することにし、10月に工事完了。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					利用者数					
根拠	無	組織	町民福祉課 障害・福祉 G	課長	内田 保	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	1	8,176	8,367	人

07 健康づくりの推進

平成 28 年 6 月 21 日作成 (平成 29 年 3 月 30 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000024	漣温泉のぞみの湯管理支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	152,200 円	
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	町が所有する源泉を利用した共同浴場であり、地域住民が管理運営を行っている。当該施設用地は借地であるため、町が土地所有者と契約を締結し、土地賃貸借料を支出している。		特になし。		事業実績		
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					点検回数		
根拠	無	組織	観光商工課 商工振興 G	課長	澤浦 厚子	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
地域住民で地代を負担することが可能か否か。		特になし。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 5 ~ 年間	会計	1 款	2 項	1 目	17		1	1	回

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000025	風しん予防接種費用助成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	79,760 円	
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	妊娠の風疹罹患による先天性風疹症候群を予防するため、妊娠の可能性のある女性とパートナーに対し、接種費用の一部を助成する。風疹抗体価を高めることによって、風疹の感染を予防する。		経産婦に関しては、新生児訪問等で風疹抗体価を確認し、低値の場合接種勧奨を行ったことにより昨年度よりも接種人数が増加した。		事業実績		
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
法令または町の要綱に基づき実施している。		・対象者の年齢制限を撤廃する。 ・同様に実施。風疹抗体価を調べたい人に対して、保健福祉事務所で行っている風疹抗体価検査の周知を行う。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1 款	4 項	1 目	2		6	17	人

平成 28 年 6 月 20 日作成 (平成 28 年 8 月 31 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000026	利根沼田公衆衛生支部活動支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,736,624 円	
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	1. 支部の総会・会計・行事計画(調整)・支部(本部)会費徴収 2. 食品衛生一斉巡視(年2回)・衛生指導員講習・食品営業許可(更新)講習会・検便の実施など		・3支部の統合協議 ・事務局を先行統合する		事業実績		
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					食品衛生営業者(会員事業所数)		
根拠	無	組織	生活水道課 環境政策 G	課長	高橋 孝一	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
・支部独自あるいは他団体が事務局を受け入れてくれるかが課題。 ・3支部の支援事務局を一つにすることが、現状の体制及び業務量において可能なのかどうか判断が難しい。		・協議の機会を設ける ・統合の時期(目標)を定める						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	#N/A H 27 ~ 年間	会計	1 款	2 項	1 目	11		442		所

平成 28 年 6 月 21 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	特定健康診査・特定保健指導事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	15,837,561 円	
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	メタボリックシンドロームに着目した健康診査と保健指導事業。40歳から74歳までの国保加入者が対象。平成20年度から各医療保険者に実施が義務付けられた。集団及び健診方式。		国保調整交付金を受け、業者委託により、特定健診未受診者対策事業を行った。その結果、特定健診受診率が向上した。		事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見					特定保健指導対象者数・特定保健指導実施者数		
根拠	有	組織	町民福祉課 窓口・医療 G	課長	内田 保	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
健診受診率及び保健指導実施率向上のため、電話勧奨等様々な勧奨を行う必要があるが、現在の人員数では対応できない。		引き続き特定健診未受診者対策事業を行い、受診率の向上を目指す。また、保健指導実施率の向上に向けて努力する。						平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間	会計	2 款	8 項	1 目	1		223・47	188・25	人

※H29特定健康診査事業(特定保健指導事業)に名称変更

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	人間ドック等検診費助成事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,547,865 円
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	国民健康保険加入者に対して人間ドック費用の一部を助成する。	事業実績	
	基本事業	02	病気の早期発見		支給(助成)件数	
根拠	有	組織	町民福祉 課 課長 内田 保 窓口・医療 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	2 款 8 項 2 目 1	特になし	平成27年度	平成28年度
					363	単位
						人

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	後期高齢者健診(ことぶき健診)事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,020,000 円
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	ことぶき健診(後期高齢者健診:腹囲を除いた特定健診項目に準じて実施。保健指導については行動変容のためではなく、本人の求めに応じて健康相談、指導の機会を提供できる体制を確保するとされている)具体的には、希望調査の実施、受診票郵送、特定健診事務に準ずること(委託機関との日程調整、会場確保・予約、従事者・雇い上げの調整・依頼、周知(広報)、健診必要物品・指導用パンフレットの準備)、健診当日の保健指導・環境整備、結果処理、結果郵送、受診者数・受診率の把握をしている。	事業実績	
	基本事業	02	病気の早期発見		健診受診者数	
根拠	無	組織	町民福祉 課 課長 内田 保 窓口・医療 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	3 款 4 項 1 目 1	総合健診を実施するには、関係機関との調整が必要となる。期間をかけて住民の意見や上司等の意見も伺う必要があると考える。また、今後個別検診も検討していく。	平成27年度	平成28年度
					742	678
						単位
						人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	若年者健診(ひまわり健診)事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	797,456 円
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	町内在住の30・35歳の男女を対象に若年者健診を行い、自身の健康状態を把握する。特定健診項目に準じて実施。保健指導を受診日に行う。	事業実績	
	基本事業	02	病気の早期発見		健診受診者数(集団・個別)、受診率	
根拠	無	組織	子育て健康 課 課長 高野 一男 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1 款 4 項 1 目 2	・対象者に会社で受診している人も含まれるので受診率が低い。 ・受診機会の拡充のため個別健診の導入が必要である。	平成27年度	平成28年度
					81・0・8.8	66・27・10.5
						単位
						人・%

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000005	胃がん検診事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,348,656 円
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。地区公民館等で行う集団検診および胃カメラ検査費用の助成事業を実施する。	事業実績	
	基本事業	02	病気の早期発見		受診者数(集団・個別)、受診率(40歳~69歳)	
根拠	無	組織	子育て健康 課 課長 高野 一男 健康推進 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1 款 4 項 1 目 2	・集団検診の受診者が減少している。 ・二次検診の未受診者がいる。	平成27年度	平成28年度
					1069・0・20.7	903・103・20.0
						単位
						人・%

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	子宮がん検診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,189,971 円			
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。 対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。		・通知、広報にて事業を周知した。 ・6学年の対象者の検診料を無料にし受診しやすくした。 ・受診率の増加がみられた。		事業実績				
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(集団・個別)、受診率(20歳～69歳)				
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
										324・263・17.6	279・305・18.1	人・%

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	乳がん・甲状腺がん検診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,652,682 円			
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。 対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。		・通知、広報にて事業を周知した。 ・6学年の対象者の検診料を無料にし受診しやすくした。 ・受診率の増加がみられた。		事業実績				
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(集団・個別)、受診率(40歳～69歳)				
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
										317・211・24.7	289・252・25.4	人・%

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	大腸がん検診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,641,461 円			
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。 集団検診および個別検診を実施する。		・通知、広報にて事業を周知した。 ・9学年の対象者の検診料を無料にし受診しやすくした。 ・個別検診委託機関の拡充を検討したが医療機関の該当がなかった。		事業実績				
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(集団・個別)、受診率(40歳～69歳)				
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
										2029・204・43.0	1916・114・38.8	人・%

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	結核・肺がん検診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	5,266,489 円			
施策体系	施策	07	健康づくりの推進	・65歳以上について感染症予防法により結核検診を実施する。 ・40歳以上について厚労省による「肺がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき肺がん検診を実施する。		・検診委託事業者と日程及び実施方法の調整をしたが、受診機会は拡充できなかった。 ・65歳以上の対象者について未受診理由を調査し、対象者の検討をした。		事業実績				
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(結核検診・肺がん検診)、受診率(40歳～69歳)				
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
										1944・2826・45.0	1882・2708・43.4	人・%

07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	前立腺がん検診事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,170,620 円		
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		・広報、健康教室等で検診の周知をしたが、あまり受診率は伸びなかった。 ・受診率が低下している。 ・二次検診の未受診者がいる。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数、受診率(50歳～69歳)			
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4	項	1	目	2
							761・33.4	730・33.1	人・%	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000011	骨密度検診事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	536,687 円		
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		・健康増進法実施要綱に基づき実施する。 ・委託による骨密度検診。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数、受診率(20歳～70歳)			
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4	項	1	目	2
前年度受診率が低かった。							140・11.5	175・19.4	人・%	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000012	肝炎検査事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,727,659 円		
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		・肝炎ウイルス検査実施要綱に基づき実施する。 ・40歳以上で未検の希望者に対して、特定健診等と同時に検査をおこなう。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数(集団・個別)、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4	項	1	目	2
・未受診者対策として検診方法が必要である。 ・他機関で検査済みの方の把握ができない。							174・178・20.3	189・159・19.5	人・%	

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000015	健(検)診希望調査事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,404,370 円		
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		翌年度に行う健(検)診について該当者に、該当検診ごとに町が実施する検診を希望するか調査する事業。健(検)診受診票を抽出する基礎資料となる事業であり、本調査に基づき受診票を希望者等に送付している。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				希望調査実施人数			
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4	項	1	目	2
回収率の低下を防ぐために区に配布及び回収を依頼しているが、区に入っていないことや、区が定める期日までに提出できない人の提出が遅れることで提出率が低くなる問題がある。 ↓ 希望調査を回答しやすいものにするため内容の検討をしたり、広報誌や案内等を通じ期日までの提出について、周知徹底する。又、区長に区民へ提出の重要性を呼びかけてもらう。							15,550	15,190	人	

## 07 健康づくりの推進

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000016	生活保護者健診事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	46,378 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		健康増進事業として実施要領に基づき実施する。 内容は40歳以上の生活保護受給者を対象に、健診を行い自身の健康状態の把握ものであり、受診後、生活習慣病で治療をしていないメタボリックシンドローム該当者には特定保健指導を行う。			事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					健診受診者数					
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	8		人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000018	腎臓機能検査事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	558,194 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		#N/A			事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数					
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位		
事業期間	#N/A H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	2,346		人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000019	歯周疾患検診事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	193,640 円				
施策体系	施策	07	健康づくりの推進		#N/A			事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数					
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位		
事業期間	#N/A H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2			人

